



鎮咳薬（非麻薬性）

販売名：メジコンせき止め錠Pro

メジコン®せき止め錠Pro

第2類医薬品



メジコンせき止め錠Proは、せき中枢に直接作用し、つらいせきの症状にすぐれた効果を発揮する非麻薬性のせき止め薬です。

よくお読み
ください

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故がおこりやすくなります)

- 次の人は服用しないでください
本剤または本剤の成分によりアレルギー症状をおこしたことがある人
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください
他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬など
(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬など)
- 服用後、乗物または機械類の運転操作をしないでください(眠気などがあらわれることがあります)

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
呼吸器	息苦しさ、息切れ

まれに下記の重篤な症状がおこることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁などがあらわれる。



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください
 - 医師の治療を受けている人
 - 妊婦または妊娠していると思われる人
 - 薬などによりアレルギー症状をおこしたことがある人
 - 次の症状のある人 高熱
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください
眠気
- 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください



効能・効果

せき



用法・用量

次の量を水またはぬるま湯でおのみください。
また、おのみになる間隔は4時間以上おいてください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15才以上)	2錠	3回
15才未満	服用させないこと	

●定められた用法・用量を厳守してください。

●錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して表面のアルミ箔を破り、取り出しておのみください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながる場合があります。)



成分・分量

メジコンせき止め錠Proは、白色の錠剤で、6錠(成人1日量)中に次の成分を含有しています。

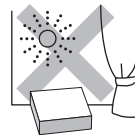
成分	含量(6錠中)	はたらき
デキストロトルファン臭化水素酸塩水和物	90mg	せきをしずめる

添加物として 乳糖水和物、トウモロコシデンプン、結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム、タルク、白色セラック、ヒマシ油を含有しています。



保管および取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない、涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- PTPシートから出して他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり、品質が変化します)
- 使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。



お問い合わせ先

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記までお願いいたします。

●シオノギヘルスケア株式会社「医薬情報センター」
電話：大阪 06-6209-6948、東京 03-3406-8450
受付時間：9時～17時(土、日、祝日を除く)

「副作用被害救済制度」について

●(独)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話：0120-149-931(フリーダイヤル)

®登録商標

製造販売元

シオノギヘルスケア株式会社

大阪市中央区北浜2丁目6番18号

せきは、気管内から異物を排出しようとする生体防衛反応のひとつですが、つらいせきは、体力の消耗につながることも。日頃から予防と対策を心がけましょう。

せきがひどくなる前に。予防が大切です。

1

「うがい」をしましょう。



のどの粘膜には、空気中から取り込んだウイルスや菌が付着していることも。ウイルスや菌を体内に入れてしまわないよう、帰宅時などを中心に、うがいをすることを習慣にしましょう。うがい薬やお茶を使ったうがいもおおすすめです。

2

「手洗い」をしましょう。



あらゆるものに触れる手には、ウイルスや菌が付着している可能性が。石鹸とお湯を使った手洗いを、こまめに行うことを心がけましょう。指の間や親指の付け根、手首まで、しっかりと時間をかけて洗い、手をいつも清潔に保ちましょう。

3

定期的に水分を摂りましょう。



のどはウイルスや菌などの異物を排出する役割を担っていますが、のどが乾燥すると、この機能が低下してしまいます。こまめに水分補給を行い、のどが潤った状態を保ちましょう。空気が乾燥する季節は、部屋の湿度管理も忘れずに。

「せきが出る…」そんな時は、せきエチケットを守りましょう。

1

マスクを着用する。
(口・鼻を覆う)



2

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う。



マスクがない時

3

袖で口・鼻を覆う。



とっさの時

3週間以上せきが続く場合は、市販せき止め薬を服用せず
病院を受診するようにしてください。

メジコンせき止め錠Proを服用後、乗物または機械類の運転操作をしないでください
(眠気などがあらわれることがあります)

